

## ■ セルフメンテナンスのすすめ! Vol. 15



Vol.7でも掲載しましたが、今回はレーザー発振器の簡易メンテナンスをご紹介いたします。レーザー発振器とは、炭酸ガスを充填したカートリッジのことです。自動車に例えるとエンジンの部分になります。エンジンは走行中に熱を発生しますので、十分冷却されないと、オーバーヒートをおこしてしまいます。自動車のエンジンは、水で冷却しますが、レーザー加工機のエンジン(発振器)は空気冷却します。ただ、冷却すればするほど良いということではありません。発振器の内部ガスが安定する温度の範囲が存在します。発振器の運転適性温度はマニュアルにも記載されているとおり、「10℃～30℃」になります。夏の暑い日や冬の寒い時期には発振器のトラブルが発生することがあります。症状としては、「レーザーが出ない」「いままでよりも浅く彫刻してしまう」「彫刻中にだんだん浅くなる」「彫刻ムラが出る」などの現象は基本的に、室温を「10℃～30℃」に一時間以上保ったうえで、運転すれば正常にもどります。しかし、その頻度が多かったり、過酷な環境や状況で使用を続けると、最悪の場合、発振器が故障します。当社には貸出用のレーザー発振器の在庫が十分ございますが、上記の問題が多くなると貸出用レーザー発振器を待っていただくことになり、迅速な対応が困難になります。このような事態を防止するためにも、下記のことを実施願います。



### レーザー加工機を起動しても、すぐに加工しない!

どんなに急いでいても、部屋の暖房や冷房を入れて、ヒトが過ごしやすい室温に一時間以上一定に保ってから運転を開始する。

## ■ 加工商材 価格改定のご案内



弊社の加工商材を常日頃ご利用いただいておりますお客様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、昨今の原材料高騰により材料メーカー・材料問屋等仕入先が年明けよりほぼ一斉に値上げを実施してまいりました。弊社といたしましては出来る限り、値上げ幅を吸収するべく努力をさせていただいておりますが、改定仕入先の多さと品目数の多さ、また価格上昇率の高さもあり、大多数のアイテムに関しまして現行価格の維持が困難な状況となっております。その為、本年春季の商材新カタログLEM の発刊より、新価格に移行させていただきます。何卒よろしくお願いを申し上げます。

### 価格改定に伴う今後のご案内

平成20年1月 新価格改定リストおよび廃番案内配布  
平成20年4月 商材新カタログLEM 新価格・新ラインナップにて配布  
4/1 新価格スタート

担当 本社商品部 小島 裕 kojima@uesltd.co.jp

## ■ UES社員コラム Vol. 2 金岡物流センター センター長 金本京弘

物流・加工センターでは、レーザー加工機に使用する商材の出荷・ユニバーサル社から入庫するレーザー機の受入れ検査・ユーザー様の機械に収まらないサイズの加工や急なトラブル時の加工等を請負っております。加工業務では、お客様から頂いたデータ(おもにイラストレータ)をコーレルドローにインポートしてレーザー加工機に出力しています。一手間余計な工程ではありますが、ユニバーサル社ではコーレルドローにてプリンタドライバの開発を行っている為、イラストレータでは色々制約があるからです。(私のスキル不足に寄るところが大当たりしますが・・・)そこでスキル不足を少しでも補う為、写真の様にデュアルモニターで作業を行っています。左側のモニターに作業画面、右側のモニターにツールパレットなどを置けば、効率的に作業できるのでぜひお試しください。



(左:コーレルドロー、右:イラストレータ)

- 【環境】 ●レーザー加工機---X30-30W (加工範囲 813mm 457mm)  
XL9200-120W (加工範囲 914mm x 610mm)
- パソコン-----OS: Windows XP CPU: ペンティアム4 3.4G メモリ: 1.5GB
- ドローソフト----「コーレルドロー12」「イラストレータCS2」「エースドロー」

※コーレルドローX3: 今なら初回限定特典(1,300本)でオフィシャルガイドブックが付属してるのでお買い得です。